

# ★ 金石中学校だより

Website → <http://cms.kanazawa-city.ed.jp/kanaiwa-j>

No.87 平成30年2月22日

E-mail → [kanaiwa-j@kanazawa-city.ed.jp](mailto:kanaiwa-j@kanazawa-city.ed.jp)

金石中学校 校長 宮崎 聡

## スクールフォーラムにて 後期学校評価アンケート結果より

前期に引き続き、2学期末の機会を利用して「後期学校評価アンケート」を実施しました。生徒、保護者の皆様のご協力を頂き結果をまとめることができました。ありがとうございました。全体結果は、学校ホームページにて見られるようになっていました。ぜひ、ご覧になり金石中学校についてのご理解を深めて頂ければと思います。以下に、各アンケート結果をまとめました。

### 【生徒アンケート】

前期と同じく、全体的に肯定的な回答の割合が多く、8～9割の生徒を占めています。さらに、その中でも特に高い評価（全学年とも9割以上が肯定的に回答している）であったのは、次の項目です。

- 学校に行くのが楽しい。
- 授業での先生の説明や質問はわかりやすい。
- 授業の中では、1度以上は納得して参加できる場面がある。
- 学校の雰囲気がよく、みんないきいきと活動している。
- 学級活動等で生き方や将来の進路について考える機会がある。
- 学校行事は、みんなが楽しく参加できるよう工夫されている。
- 学校は、授業中の学習態度について指導している。
- 学校は、命の大切さや社会のルールを守ることについて指導している。
- 授業や生徒会・委員会活動等で、ルールやマナーを考えることがあった。



また、学年別に見たときに、特にA評価の割合が前期の比較して大きく増加した項目は、次の通りでした。後期は、大きな行事（運動会や文化発表会）が続いたことと、進路についての学習（職場体験や高校入試へ向けての取組）があったことが理由と考えられます。

### 【1年】

- ◎学級活動等で生き方や将来の進路について考える機会がある。
- ◎学校行事は、みんなが楽しく参加できるよう工夫されている。

### 【2年】

- ◎学級活動等で生き方や将来の進路について考える機会がある。
- ◎金沢のまちに愛着と誇りを持ち、まちづくりの担い手としての意識を高める機会があった。

### 【3年】

- ◎金沢のまちに愛着と誇りを持ち、まちづくりの担い手としての意識を高める機会があった。

## 【保護者アンケート】

アンケートには380名を越える保護者の皆様（全体の87%）にご協力を頂きました。ご協力に感謝申し上げます。全体的には肯定的に考えている方が多い中で、少数意見であっても注目していく必要があると考えています。私たちは、結果を真摯にとらえ、3学期から来年度へむけての学校づくりに取り組んでいるところです。今後とも、ご理解とご協力をお願いいたします。

### 全体的に肯定的な回答が8～9割を越える項目…

- 子どもは、あいさつをするよう心がけている。
- 学校行事は、生徒が積極的に参加できるよう工夫されている。
- 学校の部活動は活発である。
- 学校は、生徒の能力や努力を適切・公平に評価している。
- 学校は、子どもの間違っただ行動には厳しく指導している。
- 学校は、いじめのない学校づくりに取り組んでいる。
- 学校は、命の大切さや社会のルールを守る態度を育てている。
- 学校は、子どものことについての相談に適切に応じてくれる。
- 学校は、授業参観や保護者と懇談をする機会をよく設けている。
- 学校は、連絡や情報提供を行っている。
- 事故防止や環境美化などに配慮した施設・設備の整備を行っている。
- PTA活動は活発である。



### 全体的に肯定的な回答が7割に満たない項目…

- △子どもは、授業がわかりやすいと言っている。
- △子どもは、予習・復習など家庭学習に取り組んでいる。

### 子どもに身につけさせてほしいことや学ばせたいこと（3つ選んで回答）

- 第1位 学力をつける
- 第2位 生活習慣をつける。
- 第3位 健全な人間関係をつくる。
- 第4位 思いやりの心を育てる。
- 第5位 忍耐力をつける、育てる。



職員のアンケート結果については、「学校だより」での掲載はおこないません。

具体的な数値やグラフは、学校ホームページ（学校評価）にてご覧ください。概ね8～9割が肯定的に回答している項目が多いですが、最近とりざたされているライフワークバランスなど多忙化については、大きな課題としてとらえている職員が多いようです。

今後、学校、保護者、地域が力を合わせて子どもを育てていくことが重要視されています。ぜひ、広く教育活動に関心を持って頂きますようお願いいたします。